



阿部 正さん(80) 鉄子さん(78) 米山町・中埠 1959(昭和34)年11月入籍

今が幸せなら、それでいいんでないの

★二人のなれ初めは 【鉄子】おじいさんの伯母さんと私の親が付き合っていたの。そこからお見合いしたの。★お互いの第一印象は 【鉄子】なんだが、幼く見えだつたね(笑)。 【正】まあ、良いも悪いもねがったね(笑)。★結婚式はどんな形で 【二人】当時は、両家それぞれでお振る舞いが当たり前だったけど、今みだぐ合同でやったのね。んでも、結局両家それぞれでもやることになって、都合3回お振る舞いやつたね(笑)。★結婚当時の思い出は 【正】青年部とか、地域のいろんな役を頼まれることが多くて、家にいねがったねえ。 【鉄子】おじいさんが家にいないが、田んぼも畑も私が全部やったの(笑)。★最近楽しかったことは 【二人】子どもたちに、金婚式のお祝いしてもらったこと。いまどきの結婚式みだぐ、二人でケーキに入刀させらいたの。★夫婦円満のコツは 【鉄子】けんかになっても、言いすぎないこと。なんぼ夫婦でも言つてはだめなことがあるが、★これからしたいことは 【正】特別はないね。当り前ながら暮らしている今が幸せだから、それ以上も以下もねえね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「時代の流れ」

上野駅に降り立って、半世紀余りが過ぎようとしています。そんな中、上野駅で「この詩」と出合いました。「ふるさとの訛り懐かし停車場の人ごみの中にそれを聞きに行く」。何か懐かしいものを聴いた気がしました。

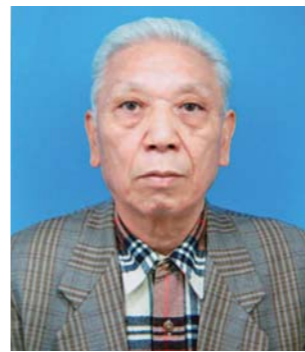
在京豊里会の集いなどで「赤生津弁」などが出るたびに、みんな喜び、大笑いになります。そこに、自分たちの原点があるからでしょうか。

北上の山々、悠々と流れる北上川、そこに鎮座する「カラバット(鵜波洗堰)の地域での愛称」。この風景こそが、私の原点であり古里です。

数年前、カラバットで久々にせがれと釣りっこをしたと

千田 春夫さん(72)

在京豊里会事務局 豊里町白鳥出身



き、「ブラックバス」を釣り上げました。昔はいなかったはずなのに。時代の流れとは良くも悪くも、生活やそこにある情景すらも変えてしまうようです。 例えば、今は実家の裏を鉄道が、その横には三陸道が通り、田んぼのあぜまでもアスファルト。子どもの頃には目にしなかつた情景です。さらに、東日本大震災という化け物が、大きな爪あとを残し過ぎ去ったことです。 震災直後のこと。妻の実家福島に寄った際、道端に落ちていた栗を拾い、持ち帰ったとき「この辺では、栗は食べないんだよ」と姪の一言。私たちは、福島で何が起き、住んでいる人たちがどのような被害と苦しみを味わったのか、何も考えていないと気付かされました。あれから7年が過ぎようとしています。

時とともに変わり行く古里。忘れたい宝物、また重荷のような出来事があつても、懐かしい思い出の人々の姿が見当たらずとも、その思いが消えることはないのです。先人の言葉に「ふるさとの山に向かひて言ふことなし、ふるさとの山はありがたきかな」とあるように、ただ感謝です。

おらほの道の駅

道の駅米山 「ふる里センターY・Y」



▲道の駅スタッフ、猪股さんもお勧めの「もういっこ」。

人気のイチゴまつりを開催

今月は、道の駅米山「ふる里センターY・Y」の山崎準一郎駅長にお話を伺いました。 Q道の駅米山で、これから開催するイベントなどを教えてください。 皆さんの好評を得ている「イチゴまつり」は2月24、25の2日間、開催します。期間中は、当道の駅メーンの品種「もういっこ」とちおとめ」を、通常より多く入荷する予定です。この時期のイチゴは大変人気があり、早い段階での売り切れが予想されます。早めにお買い求めください。 期間中、イチゴソフトとイ

チゴアイスを特別価格で提供、また、先着1000人に「イチゴの香りのウエットティッシュ」をプレゼントします。 Qイチゴまつり期間中は、ほかにもイベントが予定されていますか。 今回で4回目となる「つるしびな」を2月24日から3月4日まで、お休み処に展示します。当道の駅オリジナルのイチゴやハクサイ、丸山権太左衛門などの大型つるしびななどが、皆さんをお待ちしています。ぜひご覧ください。 また、米山町出身の陶芸家、熊谷由香さんの作品展をイチ

ごまつりと同時間開催します。熊谷さんは、沖繩の伝統工芸士国場一氏に師事。作品は、東北地方では見られない独特の風合いがあります。こちらにも、ぜひ足を運んでください。 【問い合わせ】道の駅米山「ふる里センターY・Y」 ☎0220(55)2747



小さな権太左衛門もお待ちしています

俳句・川柳 まちの文芸

作品募集! ●2月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、1月5日(金)まで応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。応募者多数の場合選考して掲載します。

俳句・川柳 宵よりの身に入む雨や老ひとり 鈴の音を鳴らしながらの茸狩り 灯火親し芭蕉紀行の漫画本 啄木鳥や無心の音を青空へ 落ち鮎の食み跡残し去り行けり 百歳の笑顔に渡す温め酒 身に入むや亡父の手帳の祝歌

千葉 泰子(迫) 及川 豊子(東和) 小野寺好道(東和) 小平 華子(東和) 田中 茂(東和) 根本 文子(東和) 浅野喜代子(中田)

街路樹の銀杏並木の街明かり 柿すだれ栗駒山をすかしをり 錦秋の裾野豊かに休火山 身に入むや水の手仕事独りものイルカショーこどもに返る一日かな 鐵振う身に幸せの冬日和 朝寒や道々いそぐ通勤車 グッドタイミング秋天に飛ぶイルカショー

酒井 みつ子(中田) 佐藤 昭(中田) 高橋 武比古(中田) 山内 成子(中田) 佐藤喜美子(津山) 須藤 桂子(津山) 武山より子(津山) 山田 直信(津山)

応募総数21作品